

## HTML Hyper Text Markup Language

## HTMLの基本構成

```

<html> ← HTMLを開始する命令(タグ)
  <head>
    <title>夏目漱石</title> ← タイトルバーとお気に入りで表示される文字列の指定
  </head>
  <body> ← 本文を開始する命令(タグ)
    我が輩は猫である。名前はまだない。
    どこでうまれたかとんと見当が・・・
  </body> ← 本文を終了する命令(タグ)
</html> ← HTMLを終了する命令(タグ)

```

## HTMLタグの基本

1. タグは半角文字を使用し < > で囲みます。
2. タグには終了タグが必要なものと必要ないものがあります。
3. 終了タグは</>のとおり</>の後に/が付きます。
4. 終了タグのあるタグの中に別の終了タグのあるタグを入れる場合は次のような入れ子構造になります。

<タグ1開始>我が輩は<タグ2開始>猫である。<タグ2終了>名前はまだない。<タグ1終了>

例1 <font color="red">我が輩は<b>猫である。</b>名前はまだない。</font>

例2 <font color="red">我が輩は<font color="blue">猫である。</font>名前はまだない。</font>

注 上記の2例ではタグを表示していますが実際にはタグは表示されません。

次の記述は誤りです。

<タグ1開始> <タグ2開始> <タグ1終了> <タグ2終了>

## 5. 終了タグのないタグの例

改行タグ : <br>

水平線タグ : <hr>

画像タグ : 

## 6. タグの属性(プロパティ)

多くのタグには複数の属性と属性値がある。

タグはそれらの属性と属性値の組合せで多様な機能を発揮する。

fontタグの属性と属性値例 <font color="red">我が輩は猫である。</font>

属性	属性値
----	-----

## 7. HTMLのコメント

<!--および-->に囲まれた部分にコメントを書き込みます。

ブラウザは<!--から-->までの部分を無視して表示しません。

## HEAD部のtitle以外の記述 例

1. <!DOCTYPE html PUBLIC "-//W3C//DTD HTML 4.01 Transitional//EN">
2. 使用するHTMLの版数と種類を(冒頭で)宣言する。
3. <meta http-equiv="Content-Type" content="text/html; charset=SHIFT\_JIS">
4. 採用する文字コードを宣言する。(HEAD部)
5. <meta http-equiv="Content-Style-Type" content="text/css">
6. スタイルシート(CSS)の使用を宣言する。(HEAD部の次のstyleタグの前)